【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【公開番号】特開2015-121624(P2015-121624A)
【公開日】平成27年7月2日(2015.7.2)
【年通号数】公開・登録公報2015-042
【出願番号】特願2013-264569(P2013-264569)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｂ　29/10　(2006.01)
Ｇ０９Ｂ　29/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｂ　29/10　Ａ
Ｇ０９Ｂ　29/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成28年12月13日(2016.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＧＰＳ信号を受信して位置を測位する測位手段と、
ユーザが特定の動きをしたか否かを判定する判定手段と、
前記判定手段によって前記ユーザが特定の動きをしたと判定した場合に、前記測位手段による測位を行う制御手段と、
前記測位手段による測位の結果を、位置情報として取得する第１の取得手段と、
を備えたことを特徴とする位置情報取得装置。
【請求項２】
前記制御手段は、前記制御手段を休止状態になるよう制御している間に前記判定手段が前記ユーザが特定の動きをしたと判定した場合、前記測位手段を活動状態にし、測位を行わせるよう制御する、
ことを特徴とする請求項１に記載の位置情報取得装置。
【請求項３】
前記判定手段は、ユーザが所定の方向に対して特定の動きをしたか否かを判定し、
前記制御手段は、前記判定手段によって前記ユーザが所定の方向に対して特定の動きをしたと判定した場合に、前記測位手段による測位を行う、
ことを特徴とする請求項１又は２に記載の位置情報取得装置。
【請求項４】
前記特定の動きは、ゴルフクラブをスイングする動きであることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の位置情報取得装置。
【請求項５】
前記判定手段は、前記ユーザの動作を検出可能に構成された加速度センサからの出力に基づいて、前記ユーザがスイングしたか否かを判定する、
ことを特徴とする請求項４に記載の位置情報取得装置。
【請求項６】
前記判定手段は、前記ゴルフクラブがボールに当たったか否かに基づいて、前記ユーザがスイングしたか否かを判定する、

ことを特徴とする請求項４又は５に記載の位置情報取得装置。
【請求項７】
ジャイロセンサを更に備え、
前記第１の取得手段は、前記判定手段によってスイングと判定された場合に、前記ユーザの動作を検出に構成されたジャイロセンサからの出力に基づいて、前記ユーザのスイング方向を前記位置情報に対応付けて取得する、
ことを特徴とする請求項４乃至６のいずれか１項に記載の位置情報取得装置。
【請求項８】
前記判定手段は、前記ユーザの腕に装着するリスト端末と、前記ユーザが用いるゴルフクラブとの位置関係から、前記ユーザがスイングをしたか否か判定する判定を行う、
ことを特徴とする請求項４乃至７のいずれか１項に記載の位置情報取得装置。
【請求項９】
前記判定手段は、前記リスト端末に設けられる第１通信手段と、前記ゴルフクラブに設けられる第２通信手段との間で近接通信が行われた場合に、前記ユーザがスイングをしたと判定する、
ことを特徴とする請求項８に記載の位置情報取得装置。
【請求項１０】
前記判定手段は、現在位置がグリーン上にある場合には、グリーン以外にある場合よりも、前記ユーザがスイングしたと判定する閾値を下げて判定を行う、
ことを特徴とする請求項４乃至９のいずれか１項に記載の位置情報取得装置。
【請求項１１】
請求項１乃至６のいずれか１項に記載の位置情報取得装置において取得された前記位置情報を用いるラウンド情報生成装置において、
ゴルフのコース情報を記憶する記憶手段と、
前記位置情報取得装置から前記ユーザが特定の動きとしてスイングした際の前記位置情報を取得する第２の取得手段と、
前記第２の取得手段によって取得した前記位置情報を前記記憶手段に記憶される前記コース情報にプロットしてラウンド情報を生成する生成手段と、
を備えたことを特徴とするラウンド情報生成装置。
【請求項１２】
ＧＰＳ信号を受信して位置を測位する測位手段を備えた位置情報取得装置の位置情報取得方法であって、
ユーザが特定の動きをしたか否か判定する判定ステップと、
前記ユーザが特定の動きをしたと判定した場合に、前記測位手段による測位を行う制御ステップと、
前記測位手段による測位の結果を、位置情報として取得する取得ステップと、
を含むことを特徴とする位置情報取得方法。
【請求項１３】
ＧＰＳ信号を受信して位置を測位する測位手段を備えた位置情報取得装置を制御するコンピュータを、
ユーザが特定の動きをしたか否か判定する判定手段、
前記判定手段によって前記ユーザが特定の動きをしたと判定した場合に、前記測位手段による測位を行う制御手段、
前記測位手段による測位の結果を、位置情報として取得する第１の取得手段、
として機能させることを特徴とするプログラム。